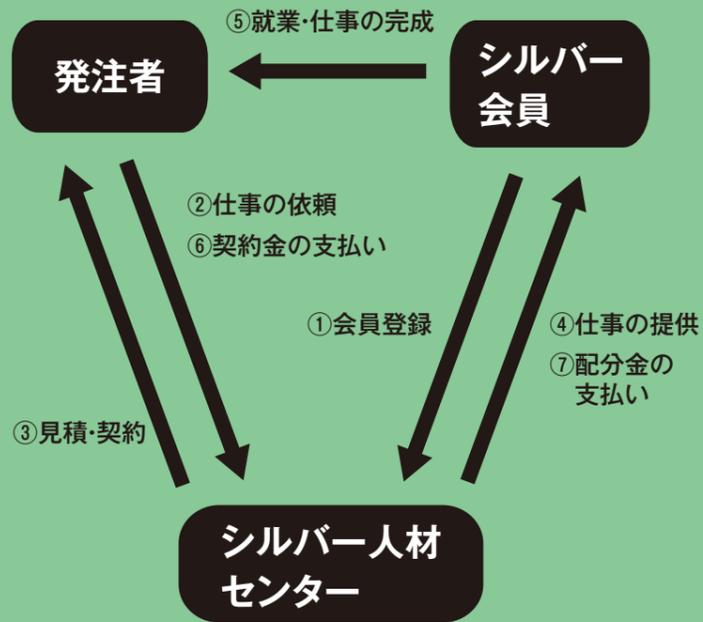


仕事の仕組み



業務内容

シルバー人材センターでは、下記のような仕事の依頼を受け付けています。

- 植木の剪定
- 除草作業
- 農作業
- 清掃作業
- 簡単な大工・左官仕事
- 襖・障子張り
- 施設管理



特集

高齢者の生きがい創出と社会貢献

平戸市シルバー人材センター の取り組み

高齢者の生きがいの創出

少子高齢化による労働人口の減少と労働力不足が問題となる中、草刈りや植木の剪定、農作業、施設の管理など幅広い業務を代行するシルバー人材センター。高齢化が進む地域において、気軽に仕事を依頼できるシルバー人材センターは頼もしい存在です。

シルバー人材センターは、定年退職者などの高齢者の「働きたい」という意欲を応援するとともに、長年培ってきた知識や技能・経験を生かせる業務を提供します。また、働くことやボランティア活動などの社会参加を通じて高齢者の生きがいある生活の実現と地域社会の活性化を目指し活動しています。

4つの理念

シルバー人材センターは、高齢者が組織的に働くことを通じて、収入を得るとともに、健康を維持し、生きがいを持ち、地域社会に貢献するという「自主」「自立」「共働」「共助」の理念を基本としています。

会員は、この理念のもと、自分の体力や能力、希望に応じて働くことができます。

業務の流れ

シルバー人材センターには、平成30年度末時点で263人の会員が登録しており、希望する職種別の班に分かれて活動しています。

会員は、シルバー人材センターから請負または委任およびシルバー派遣の形式で仕事を引き受けます。会員は引き受けた仕事を完成・遂行することで、その仕事の内容によって配分金を受け取ることができます。シルバー派遣で働いた場合は、賃金として受け取ります。

幅広い業務内容

平戸市シルバー人材センターでは、年間2,000件を超える業務を受注しています。業務内容は、植木の剪定や左官仕事、施設の管理など幅広く行っています。また、市と連携し「ワンコインまごころサービス」や「平戸市訪問型サービスB」なども行っています。建設工事現場での作業など高齢者にとって危険な業務は受注できませんが、どのような仕事でも相談に応じています。

身の回りのちょっとした困りごとをお助け

平戸市訪問型サービスB ワンコインまごころサービス

平戸市訪問型サービスB

このサービスは、在宅の1人暮らしの高齢者などで、日常生活を営むのに支障がある人に対し、軽易な日常生活上の支援を行うサービスです。利用できる人は、介護保険法に定める要介護・要支援者を除く満65歳以上の人で、単身世帯または高齢者のみの世帯であって、総合事業対象者と市が判断した人です。主な業務内容としては、住宅の清掃や買い物などで、週1回の利用を限度とし、利用時間は1時間以内となっています。



ワンコインまごころサービス

このサービスは、在宅で1人暮らしの高齢者などのちょっとした困りごとを100円で解決するサービス

です。

サービスの対象となるのは、シルバー会員1人が30分程度で終わることができ、電球の購入および取り換えや庭木の水やり、買い物代行、ごみ出し、話の相手など年齢を重ねることに不便に感じることを気軽に相談できます。

会員は作業後、シルバー人材センターの日報に訪問先の生活の様子などを記入するようになっており、1人暮らしのお年寄りの見守りにもつながっています。

独自事業も展開

平戸市シルバー人材センターでは、発注者からの依頼以外にも独自で事業を展開しています。

平成13年度からは、植木の剪定作業で出た葉や枝をチップ化して堆肥にする剪定屑チップ化事業を開始し



ました。作業終了後、シルバー人材センターの作業所で葉や枝を細かく粉砕し、約半年間水かけを繰り返して発酵させます。剪定で出た葉や枝など以外は一切混ぜておらず、「葉っぱに富んだ土」ということで「富葉土」という製品名で販売しています。

野菜作りや花壇の土、硬くなった畑の再生などに活用できます。

高齢化社会での役割

高齢化や人手不足が問題となっている昨今。平戸市においても、4人に1人は75歳以上という超高齢化社会を迎えようとしています。今後さらに労働人口が減少することが予想され、働く意欲のある高齢者が年齢に関係なく能力や経験を生かして生涯現役で活躍し続けることが求められます。

そのため、今後もシルバー人材センターは地域の日常生活に密着した働く機会を提供し、高齢者の生きがいの充実、社会貢献を推進していきます。また、「ワンコインまごころサービス」や「平戸市訪問型サービスB」を通して、在宅で1人暮らしの高齢者などへの支援も充実させていきます。

Interview

利用者の声



「このサービスがありとても助かっています」

土田 好江さん(戸石川町)

「ワンコインまごころサービス」では、食料品の買い物や、「平戸市訪問型サービスB」では、毎週金曜日に住居の掃除をお願いしています。

年齢を重ねると長い距離を歩いたり、重いものを持つたりするのが大変になり、1人暮らしということあって、このような気軽に頼めるサービスがあることで、とても助かっています。また、会員の人とお話するのも楽しみです。

会員の声



「自分自身も元気をもらっています」

藤江 容子さん(鏡川町)

シルバー人材センターの会員になり、約4年になります。

この仕事を始めてから、いろんな人と話す機会が増えました。自分の知らなかったことを学ぶことができ、楽しく仕事をしています。サービスを通して利用者の人に喜んでもらい、元気になってもらうことに1番やりがいを感じます。また、自分自身も利用者の人から元気をもらっています。

新規会員を募集しています

◎問 平戸市シルバー人材センター (☎22-3100)

平戸市シルバー人材センターでは、新規会員を募集中です。市内に在住の人で、60歳以上で働く意欲のある人ならどなたでも入会できます。あなたの知識や経験を生かせる職場です。

毎月第3火曜日に入会説明会を開催していますので、興味のある人は事前に申し込みください。

- とき 毎月第3火曜日 午後1時30分～
- ところ 平戸市シルバー人材センター



平戸市シルバー人材センター
事務局長
綿川 祐一さん

高齢化が進み、作業依頼のほとんどが庭の草刈りや剪定などです。しかし、それに就業する会員が減ってきており、繁忙期には一部の依頼を断らざるを得ない状況です。

会員の中には、健康維持のために入会した人もおり、生きがいある充実した生活につながっているとの声もあります。ぜひ、入会説明会にお越しただき、一緒に働いて欲しいと思います。

